

北京五輪銅メダリストが来町

薩摩中央高校

11月16日、薩摩中央高等学校で2008年北京オリンピック競泳の銅メダリストである宮下純一さん（現スポーツキャスター）を講師に招き、教育講演会が開催され、生徒や関係者約600人が参加しました。



銅メダルを手に講演する宮下さん

人の前にできるもの。おまえが壁を乗り越えたところをみてみたい。『この言葉で目覚め、自分のためにできるだけのことをやる！オリンピックに出ると決め、宣言し過酷な練習で自分を追い込み夢叶うまで多くの人の支えがあった。』と自分の経験を話されました。生徒達はメダルの重みを感じ、本物のメダルを目の前にして「目標を決め精一杯のことをやる。念じる。今の心（自分の思い）を持ち続けること・人との出会い・人に感謝することの大切さ」を学びました。

これは、町高等学校振興対策協議会が主催したもので、将来の夢や目標を持ち続けながら、自主性や社会性を高めることにより意欲に満ちた学校づくりを目指すことを目的に開催されたものです。

講演の中で宮下さんは、「水が大嫌いだった幼少期。水泳を始めてわずか5年（10歳）で全国大会に出場するほどになった。練習嫌いで、何のために水泳をやるのか悩んでいた頃の恩師の一言『壁は乗り越えられ



生徒に気さくに話しかける宮下さん

11月16日、永野小学校にて、ジェフリー・S・アイリッシュさんを講師に招き、『土喰集落の楽しい日々』『限界集落』を考え直す』と題して教育講演会が開催されました。身長191cmのジェフリーさんは、約90人の参加者と語り合うかのように、一人一人の表情を細かに観察しながら米国人とは思えない卓越した日本語でユーモアたっぷりに話をし、参加者はうなずいたり爆笑したりしながら聞き入っていました。

お互いを思いやることの大切さ
永野小教育講演会

ユーモアたっぷりに話すジェフリーさん

消防団協力事業所表示証を交付

町内18事業所

10月23日と26日、消防団協力事業所として認定した18事業所に対して、表示証を交付するため、町長が事業所を訪問しました。

これは消防団活動に協力している事業所を「協力事業所」として認定し、表示証を交付することによって、地域全体でその社会貢献を認め合おうというものです。

最初の訪問先となった、北薩森林組合では、町長が早淵廣紀代表理事組合長に表示証を交付した後、「日頃から消防団活動にご理解とご協力いただき感謝いたします。今回の表示証交付を契機に各事業所と消防団の連携、協力体制のなご一層の強化が図られていくものと期待します。」と述べました。

認定事業所は次のとおりです。

- ・北薩森林組合
- ・さつま農業協同組合
- ・日本特殊陶業（株）

鹿児島宮之城工場

- ・株式会社 サトウ精工
- ・アロン電機株式会社
- ・株式会社 久保興業
- ・薩摩建設株式会社
- ・株式会社 薩摩工務店
- ・明廣建設株式会社
- ・南国探石株式会社
- ・有限会社 あさくま
- ・浄化槽メンテナンス株式会社
- ・二渡建設株式会社
- ・英開発株式会社
- ・南星電気水道有限公司
- ・ヤンマー農機販売株式会社
- ・有限会社 内山モーターズ
- ・旭ファーム株式会社
- ・有限会社

三腰自動車整備工場



表示証を持つ早淵組合長（中央）

もっとニュース

73歳元気です！

宮中同窓会

9月18日、第5回宮之城中学校昭和27年卒業生同窓会が町内外から63人が参加して行われました。

第1回の還暦同窓会から5回目となり、回を重ねるごとに参加者も少なくなっています。

関東や関西方面からもこの日を楽しみに参加され、久しぶりの再開に昔話に花が咲きました。



表彰を受けた宮さん（左）と肝付さん

11月6日、鹿児島市で開催された、県障害者保健福祉大会で、虎居の宮龍一さんが県知事表彰に、泊野の肝付修二さんが県精神保健福祉会連合会理事長表彰をそれぞれ受けました。

虎居 宮さん
泊野 肝付さん
障害者雇用に尽力

試食会には60人が参加して家庭で手軽に出来る料理きんぴらやサラダ白和えなど16のメニューを試食しました。

ヤークンは南米原産の健康食野菜で、マコモは漢字では「真菰」と表し、原産地は台湾中国となっています。

10月22日、町内で生産されるヤークンとマコモを広く知ってもらい味わっていただくとうと生産者の方々が試食会を開催しました。

ヤークン マコモ
新たな消費拡大を！
試食会



テーブルに並んだ料理



記事写真提供：
川崎市在住 今村和夫



放流をする柏原小学校児童

10月20日、夜星川（ホテル橋下）で柏原小学校1年生4年生が、フナの子稚魚を約4000尾（40kg）を放流する体験放流が行われました。

大きくなあれ！
柏原小学校体験放流

11月7日、県立鴨池陸上競技場でKKB小学生陸上フェスタ2009が開催され、さつま柏原スポーツ少年団の甫立愛美さん（柏原小学校6年）が6年生ソフトボール投げ種目に出場し、55・05mの大会新記録で見事優勝しました。

甫立さんは、放課後や週末は、陸上と野球のスポーツ少年団に加入して心身を鍛えています。

ソフトボール投げ優勝
KKB小学生
陸上フェスタ



メダルと賞状を手にする、甫立姉弟



熱戦が繰り広げられた試合

第32回西郷菊次郎顕彰剣道大会が11月15日B&G海洋センター体育館で開催され、町内外から小中学校合わせて団体戦に83チーム、個人戦に332人が出場し、日頃の練習の成果を競い合いました。本町からも小中学校合わせて、団体戦に4チーム、個人戦に16人が出場しました。

熱戦の結果、個人戦中学生女子の部において、宮之城中学校2年の富澤志帆さんが準優勝しました。

寒さを吹き飛ばせ！
第32回西郷菊次郎
顕彰剣道大会